

8-5-4 テクリス専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会開催

専門委員会開催：7回

(2) 活動の目的

公共事業の発注に大きな役割を果たすようになったテクリスに関する(一財)日本建設情報総合センター(JACIC)への業界窓口。

テクリスの透明性、公正性を向上し、活用の場を拡大させるための意見交換の場とする。

(3) 主な内容

a) コリンズ・テクリスシステムへの対応

平成31年1月7日にコリンズ・テクリスシステムがリニューアルされた。委員会内で整理したリニューアル後のシステムに関する改良要望や新機能に関する確認等について、JACICとの意見交換を行った。

b) コリンズ・テクリス利用者会議への対応

令和2年9月25日 JACIC より、今年度の利用者会議開催に関する説明を頂くとともに、利用者会議の資料とするアンケートの実施についてご説明頂いた。

利用者会議の資料となるアンケートについて、事前説明頂いた設問内容を確認し、委員会内で整理した要望等をアンケート回答要望例として広報を行うと共に、アンケート回答への協力依頼を行った。

令和2年12月11～24日コリンズ・テクリス利用者会議(書面開催)に出席し、リニューアル後のシステムについての対応等について発注機関へ確認を行った。また、JACICへ改良要望を伝えた。

c) 協会加盟企業のテクリス・コリンズシステム利用者に向けたアンケート調査の実施

協会加盟会社に対し、令和3年1月25日～2月12日の期間でアンケート調査を実施した。

アンケート調査は、委員会内で整理したリニューアル後のシステムに関する改良要望や新機能についての意見を踏まえ、主に、コリンズ・

テクリスシステムに関する満足度、ならびに、改良要望等の意見収集を目的とし、その他、テクリス登録全般についての意見収集も行い、324名の回答を得られた。

d) その他

コリンズ・テクリス利用者会議にて、国土交通省へ確認事項等についての意見交換のお願いを伝え、「国土交通省登録技術者資格」のテクリス登録に関する確認事項については、回答を頂いた。

2. 次年度の活動について

協会加盟企業へ実施したアンケート調査は、コリンズ・テクリスシステムおよびテクリス登録について更なる利便性の向上のための要望等に資するデータとして活用するため、集計、分析結果の報告を纏める。取り纏めた結果については、コリンズ・テクリスシステムの提供元である JACIC へ伝えるとともに、発注機関や JACIC 主催のコリンズ・テクリス利用者会議での意見として活用する。また、例年 JACIC が実施しているコリンズ・テクリスシステムに関するアンケート調査についても、今回の協会加盟企業に実施したアンケート結果から回答要望例を作成し広報を行う。

引き続き JACIC との協議等を通じて得られた情報については、速やかに協会加盟企業に提供する。

令和2年度より実施の「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」に基づく国土交通省の認定を受けている業務のテクリス登録に関することや電子入札、電子契約についても注視していく。

(テクリス専門委員会委員長 佐藤 美緒)